

令和8年度

文学部第3年次編入学者選抜学力試験問題

専 門 科 目

人文社会科学科 社会学コース

注 意

1. 解答は、別冊の解答用紙の所定の解答欄に書くこと。
2. 総ページ数 — 4 ページ
問題ページ — 第2～第4 ページ
(第1 ページは白紙)
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

問1 以下は、ある韓国の研究者が自分の経験を振り返っている文章である。この文章を読んだ上で、続く問いに答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(出典：キム・ジヘ著・尹怡景訳『差別はたいてい悪意のない人がする——見えない排除に気づくための10章』大月書店：3-8.)

- 1) 筆者はどのような「過ち」(本文下線部①)を犯したと考えられるか。
- 2) 「もうすっかり韓国人ですね」「希望を持ってください」(本文下線部②)の何が問題か。
あなたの考えを述べなさい。
- 3) ある言葉が侮辱や差別だと「理解する方法」(本文下線部③)は、どのようなものがあるか。あなたの考えを述べなさい。

問2 以下の(1)～(9)から3つを選び、あなたの知るところを述べなさい。どれを選んだか明記すること。

- (1) エスニシティ
- (2) マックス・ウェーバー
- (3) 社会階級と社会階層
- (4) 標本抽出法
- (5) 家事の社会化
- (6) 関係人口
- (7) 相対的剥奪
- (8) NPO
- (9) アノミー